

# 企画部市民自治推進課

## 1 米子市まちづくり活動支援交付金事業

市内で活動する団体が、地域課題の解決やよりよい市民生活の実現のために、創意工夫して行う自主的・継続的な活動を支援するため、公募型の交付金制度により交付金を交付した。

本年度も、交付対象事業の規模等に合わせて、「ちょっこし活動コース」と「がいな活動コース」の2つのコースを設けた。8団体から応募があり、外部委員からなる選考委員会においてプレゼンテーションによる選考の結果、8団体の事業に交付金を交付した。

### (1) 交付金額

- ア ちょっこし活動コース 交付対象事業経費全額（上限8万円）
- イ がいな活動コース 交付対象事業経費の3分の2以内（上限30万円）

### (2) 交付対象事業

ア ちょっこし活動コース (単位：千円)

団体名	対象事業	交付金
三本松二区明日へつなぐ会	子供たちと高齢者の交流事業	77
ザ・スピリッツ	第6回ジョイントコンサート in ふれあいの里	80
親和会	ふる里創生事業	80
多胎児サークル にこにこclub	「ふたごパパの育児体験記」冊子作成	72
尚徳和みのロード運営委員会	法勝寺電車和みのロード事業	80
小 計 (ア)		389

イ がいな活動コース (単位：千円)

団体名	対象事業名	交付金
米子がいないいただき隊	食のみやこ ご当地グルメフェスタ IN 米子	280
旧加茂川・寺町周辺のまちづくりを進める会	「加茂川にかかる橋」をテーマとする写真コンテスト事業	229
就将の宝 散策の会	花と緑と民話の里づくり事業	220
小 計 (イ)		729
合 計 (ア)+(イ)		1,118

## 2 ふるさと納税

(1) 次のとおりふるさと納税寄附があった。

- ア 寄附者 24,447人
- イ 寄附金額 279,241,257円
- ウ 使途別の寄附金額集計

使 途	件 数	(%)	寄附金額	(%)
輝く子ども応援団	5,878	24.0	67,447,175	24.1
中海再生応援団	2,728	11.1	30,317,163	10.9
地域の力応援団	1,653	6.8	20,404,001	7.3
歴史・文化応援団	1,729	7.1	19,502,643	7.0

使 途	件 数	(%)	寄附金額	(%)
がいな米子応援団	12,491	51.0	141,570,275	50.7
合 計	24,479	100.0	279,241,257	100.0

\*一人で複数の使途指定があるため、寄附者数と一致しない。

エ 地域別の寄附金額集計

地 域	人 数	(%)	寄附金額	(%)
東京都	5,553	22.7	65,200,434	23.3
その他関東	6,238	25.5	69,809,411	25.0
大阪府	2,300	9.4	26,857,906	9.6
その他関西	2,816	11.5	33,070,471	11.8
中部	3,228	13.2	35,655,000	12.8
北海道東北	1,085	4.4	11,581,333	4.2
九州	1,130	4.6	12,726,000	4.6
中国四国	1,798	7.4	20,114,601	7.2
鳥取県内	131	0.6	1,624,000	0.6
米子市内	168	0.7	2,602,101	0.9
合 計	24,447	100.0	279,241,257	100.0

(2) ふるさと納税推進・地元特産品等広告宣伝タイアップ事業の実施

地元企業の協力を得て、ふるさと納税寄附者に米子市民体験パック及びタイアップ記念品を進呈することで、「ふるさと納税推進」と「地元特産品広告宣伝」に努めた。

ア 米子市民体験パック	提供企業	12社
イ がいなええもん(タイアップ記念品)	協賛企業	50社

3 地縁団体認可状況

申請に基づき、次のとおり地縁団体の認可を行った。

自 治 会 名	認 可 年 月 日
亀甲自治会	平成26年3月27日

平成26年3月31日現在の認可地縁団体の総数は、76団体である。

4 コミュニティ施設等整備

米子市コミュニティ施設整備費補助金 8件 2,201,988円

5 米子市自治連合会への協力・支援

活動内容

(1) 定例総会

平成25年5月11日 米子市文化ホールで開催した。新役員は、次のとおり。

会 長	妹尾多紀一(巖)
副 会 長	瀬川 義彦(啓成)
〃	八幡 忠義(福米東)
〃	松本 眞(夜見)

副 会 長 小 椋 康 史 (尚 徳)  
 会 計 松 本 眞 (夜 見)  
 監 事 門 脇 孝 志 (富 益)  
 ” 三 島 一 男 (永 江)

(2) 会 議

正副会長会 17回 常任委員会 8回 各種小委員会 31回

(3) 常任委員研修視察

平成25年11月28日～29日、自治会を核とした地域づくりの推進について、愛媛県新居浜市を視察した。常任委員を主とする各地区自治連代表等19名が参加した。

(4) 鳥取県自治会連合会総会

平成25年7月11日に鳥取市で開催され、正副会長が出席した。

(5) 自治会加入促進の手引きの発行・自治会運営の手引きの編集

自治会加入率の低下に対して、具体的な加入促進の指針として、「自治会加入促進の手引き」を各自治会長に配布した。また、常任委員会の自治会運営拡充・活性化委員会で、「自治会運営の手引き」を編集した。

(6) 自治会加入相談窓口の開設

平成26年3月に自治会加入相談窓口を市役所内に開設して自治会加入を啓発した。

(7) 米子市自治連合会創立60周年記念事業

平成26年3月30日米子市公会堂において米子市自治連合会創立60周年記念式典（参加者約120人）を行い、あわせてグランドピアノを贈呈した。

6 自治会役員の永年勤続表彰

自治会の永年勤続役員（会長・副会長・会計・監事等）127人に対し、平成26年3月に感謝状と記念品を贈った。

7 市民総合災害補償制度関係

市が主催する行事又は社会奉仕活動等に参加した者が、その参加中において身体に傷害を被った場合に、被災者に対し米子市民総合災害補償金を支給した。

(1) 傷害事故の発生状況（事故報告書提出分）

区 分		主 な 活 動	件 数
市 が 主 催	社会体育活動	運動会、スポーツ大会等	16
	社会教育・生涯学習活動	学習会、公民館祭等	
	社会福祉活動	保健相談、指導会等	
	住民が参加する行事	清掃活動等	2
市が依頼した社会奉仕活動		清掃活動等	
計			18

(2) 補償金及び見舞金の支給状況

区 分		市民総合災害補償金			
		死亡給付金		入院・通院補償給付金	
		件数	金額（円）	件数	金額（円）
市が 主 権	社会体育活動			16	335,000
	社会教育・生涯学習活動				
	社会福祉活動				
	住民が参加する行事			2	25,000
市が依頼した社会奉仕活動					
計				18	360,000

8 国際交流事業

(1) 友好都市中国保定市

ア 中国人技能実習生の受入れ

平成25年11月、協同組合和田浜工業団地が保定市から中国人技能実習生6人を受入れた。これに伴い、中国国際交流員が実習生に対し、日本での生活習慣等についての講習を行った。（この受入れは平成14年度から継続して実施）

イ 米子市東草市民間交流促進

両市の交流を市民レベルに拡大し定着させていくため、民間グループの交流について連絡調整等の支援を行い、交流の発展に寄与した。

(2) 姉妹都市韓国東草市

ア 米子市、東草市それぞれ相互に短期行政研修職員を派遣し、互いに行政施策についての研修を実施した。

(ア) 米子市派遣研修

派遣期間：平成25年11月10日～15日（6日間）

研修場所：東草市企画監査室国際交流係

派遣職員及び研修テーマ：安田 香織 韓国東草市の介護行政、自治体の取り組みとその現状  
金田 有史 韓国における税の賦課徴収、滞納処分

(イ) 東草市派遣研修

受入期間：平成25年11月10日～15日（6日間）

研修場所：米子市市民自治推進課国際交流室

受入職員：盧和淑（ノ・ファスク）、崔相亀（チェ・サング）

研修テーマ：・米子市の現況について

- ・地元業者の販路促進やマーケティングの強化の支援について
- ・新規需要客、潜在顧客向けの特産品のPR支援方策について
- ・業者の欠点を考えたマーケティングの成功事例の分析について
- ・米子市水道局、米子の水について
- ・文化・観光地とそれが連携したグルメ開発について
- ・米子市のあらゆる災害予防や措置について
- ・米子水鳥公園～人間と自然が共存する生態公園～について

イ 東草市市昇格50周年記念行事訪韓（2人）

期間：平成25年10月12日～14日

東草市市昇格50周年記念行事に市長・企画部次長が出席し、記念式典等に参加すると共に今後の交流

について協議した。

#### ウ 米子市東草市民間交流促進

両市の交流を市民レベルに拡大し定着させていくため、民間グループの交流について連絡調整等の支援を行い、交流の発展に寄与した。

### (3) 環日本海諸国との交流

#### ア 環日本海拠点都市会議の開催

第19回環日本海拠点都市会議がロシア・ウラジオストク市で開催され、市長他が参加し、参加都市代表者と環日本海地域の一体的な発展方策について協議した。

会議テーマ：観光・物流の活性化に向けた環日本海における航海・航空路線の発展

【開催目的】環日本海地域における経済交流や人的交流の更なる発展

日露中韓の各都市間における観光振興についての意見交換

インフラ整備や市民生活の水準向上といった各都市に共通する問題点の意見交換

開催期間：平成25年7月4日～9日

開催日：平成25年7月5日（首長会議）

開催市：ロシア・ウラジオストク市

参加都市：ロシア／ウラジオストク市、ナホトカ市、ハサン区

日本／米子市、境港市、鳥取市

韓国／東草市、浦項市、東海市、仁川広域市

中国／延吉市、琿春市、図們市

### (4) 国際交流員の雇用

JETプログラムによる中国・韓国の二名の国際交流員を雇用し、海外との連絡調整、翻訳、通訳等の業務を通じて、友好姉妹都市交流事業の円滑化を図った。また市内公民館、小中学校などでの国際理解講座や市民を対象とした中国語講座、韓国語講座を開催し、更には「おでかけ交流員出張サービス」を実施するなど市民の国際意識の高揚を図った。

・国際交流員（中国担当）：張 燕（チャン・イェン）

・国際交流員（韓国担当）：李 美 英（イ・ミヨン）

### (5) 友好都市児童画作品展

#### ア 国際児童美術交流展

期間：平成25年6月8日～13日

会場：東草市文化会館

米子市をはじめとする東草市国内外友好都市の児童画作品展が開催された。

#### イ 国際児童絵画展

期間：平成26年2月7日～16日

会場：米子市児童文化センター

米子市児童美術作品展に併せて、米子市の友好・姉妹都市、中国・保定市、韓国・東草市の児童絵画を展示した。

### (6) 地域国際化事業

#### ア 在住外国人及び地域国際化相談業務

来庁、電話等で寄せられる市内在住外国人の日常生活、言葉等に関する問題や一般市民からの地域国際化に関する問い合わせに対し、相談業務を行った。

#### イ 国際交流員による市民向け語学講座の開催（会場は米子市役所会議室）

##### (ア) 中国語講座

・中国語入門講座 20回シリーズ（昼の部／夜の部）

※ 平成25年5月9日～10月10日

- ・中国語中級会話講座 6回シリーズ（昼の部／夜の部）

※ 平成25年8月5日～平成25年9月9日

(イ) 韓国語講座

- ・韓国語入門講座 15回シリーズ（昼の部／夜の部）

※ 平成25年4月16日～8月6日

- ・はじめての韓国語旅行会話講座 8回シリーズ（昼の部／夜の部）

※ 平成25年11月26日～平成26年2月4日

ウ 国際理解講座の開催

- (ア) 市内の小学生（3年～6年）を対象に、中国・韓国の文化や料理を紹介する「国際理解講座（わくわくアジア体験くらぶ）」を開催し、小学生の国際意識の啓発に寄与した。

期間：平成25年7月24日～8月7日の間に計5回

会場：児童文化センター及び明道公民館 参加者：25人

- (イ) 市内の中国に興味がある方を対象に、中国の文化、習慣や中国人の気質、中国人との付き合い方などを紹介する「中国に親しむ講座」を開催し、中国に対する理解と親しみを深めた。

期間：平成25年11月6日～12月11日の間に計5回

会場：米子市役所会議室 参加者：12人

エ ペらっとハングルスピーチコンテストの開催

鳥取県西部地区の住民を対象に韓国・朝鮮語のスピーチコンテストを開催し、日ごろの学習の成果を競いながら情報交換し、交流を図った。

開催日：平成26年2月15日

会場：米子市ふれあいの里大会議室 発表者：7人（来場者約110人）

オ 你好中国語スピーチコンテストの開催

米子市・鳥取県西部地域・松江、安来、出雲各市域（だんだんサミット圏域）の中国語学習者を対象に中国語のスピーチコンテストを開催し、日ごろの学習成果を披露しながら情報交換し、交流を深めた。

開催日：平成25年9月29日

会場：市役所401会議室 発表者：20人（来場者約80人）

カ 民間交流支援

- (ア) ブラジル鳥取県人会中堅リーダー米子市長表敬訪問及び交流支援

平成26年2月6日、ブラジル鳥取県人会の中堅リーダー2名が、中堅リーダー交流事業に併せて米子市長を表敬訪問、情報交換を行いながら交流を深めた。

- (イ) 「JENESYS2.0」事業におけるモルディブ高校生の米子市長表敬訪問及び受入支援

平成26年3月12日～17日、一般財団法人日本国際協力センターによる「JENESYS2.0」事業でモルディブ高校生23名（引率者2名）の受入支援を行い、3月12日には米子市長表敬訪問を受けて意見交換を行った。